

7 その他全般的事項

<健康科学部>

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD 活動含む）

教員の資質の維持向上を図るための方策は、教員再任審査と FD 企画への参加の 2 本の柱からなる。大学教員は任期制であり、教授と准教授は任期 5 年、講師と助教は任期 4 年で再任審査を受ける。再任審査は、学術論文数、各種委員会活動などから総合的に判断するものであり、確実に教員の資質を担保することを目的にしている。なお助手は任期 4 年とし、再任はない。

また、FD 委員会の下で各種委員会においても年間の FD をそれぞれ企画し、実行することとしている。「教育」「研究」「社会貢献」「運営」の FD マザーマップを作成し、大学教員としての資質を高めるだけでなく、常識人としての姿勢が身につくように企画を構成している。今後は教員の FD 参加を義務化することも視野に検討する。

① 実施体制

a 委員会の設置状況

平成 24 年度、FD の総合調整を所掌する委員会として、FD に関連する学内委員会の各委員長で構成する FD 委員会を設置した。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

(ア)平成 25 年度、FD 委員会を 6 回開催した。

(イ)平成 25 年度、FD を実施する委員会として、総務・企画委員会を 10 回、学術推進企画委員会を 4 回、自己点検・評価委員会を 4 回開催した。

c 委員会の審議事項等

(ア)FD 委員会では、学内の FD 活動の総合調整を行うことを確認し、「教育」「研究」「社会貢献」「運営」の 4 つの柱を基に FD 計画を策定、実施することで共通認識を得た。

(イ)総務・企画委員会では、学生による授業評価アンケート調査について、実施方法、実施体制について審議し実施及び、その結果を公開することを決定した。

(ウ)学術推進企画委員会では、イブニングセミナーの内容を審議し実施を決定した。

(エ)自己点検・評価委員会では、自己点検・評価方法及び項目等について審議し決定した。

② 実施状況

a 実施内容

・教員の資質向上

学生による授業評価アンケートを平成 24 年度より試行し、平成 25 年度後期分より科目担当教員の授業評価に対するコメントを加筆して、本年 5 月からの 1 ヶ月間アンケート結果を学内公開している。また平成 25 年度 3 月末に教員の授業工夫についてパネルディスカッションを実施し、授業に対する教員の取り組む意識の向上を図っている。

なお、授業工夫に関するパネルディスカッションは本年度も開催を予定している。一方平成 24 年度からはじめた教員再任審査は今後も継続して実施する予定である。

・研究費の獲得

公的研究資金の科研費、厚労省科学研究費をはじめ、外部資金として民間研究助成資金の獲得を奨励している。また毎年度科研費および大学共同研究費申請の説明時に獲得方法のセミナーを開催している。

・大学、保健医療を取り巻く諸課題に対する対応

b 実施方法

(ア)研究費申請についてのセミナー開催

(イ)教員の資質向上、保健医療職養成についてのセミナー開催

c 開催状況（教員の参加状況含む）

(ア)平成25年10月21日

テーマ：「ホームページの充実とコンプライアンスについて」

講師：DIV SCIENNCE 代表、東邦大学経営企画部広報担当 森上 需

対象：全教員

(イ)平成26年2月17日

テーマ：「入試改革と大学教育」

講師：東京大学大学院教授 田中 智志

対象：全教員

(ウ)平成26年3月17日

テーマ：「私の授業工夫について」

講師：本学教員

対象：全教員

(エ)平成26年3月24日

テーマ：「新システム移行に伴うセキュリティに関する講習会」

講師：NTT 東日本職員

対象：全教員

d 実施結果を踏まえた授業評価アンケートと授業工夫、また再任審査への取り組み状況

(ア)科研費申請への意欲が高まり平成25年度科研費獲得を推進した。26年度も引き続き実施する予定。

(イ)大学及び保健医療を取り巻く諸課題について理解を深め、保健医療職養成大学としての教育のあり方について、教員自らが授業に対する創意工夫の必要性を高く意識する機会となった。26年度も引き続き実施する予定。

③ 学生に対する授業評価アンケート実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・専任教員の行う講義・演習の全科目（約240科目）について実施した。
- ・実施時期は授業最終日。

b 教員や学生への公開状況、方法等

・平成24年度

アンケートの集計結果は、前後期の学期別で教員に公表し、図書館内でも集計結果を公表した。なお、公表方法については検討中でもあり、期間を設けた公開までには至らなかった。

・平成25年度

全教員、全学生に、集計結果は本年5月12日から1ヶ月間、図書館内で公開し閲覧が可能とした。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)